



日々革新！起そう 価値ある変化 ～自立した地域主権社会の形成へ向けて～

8月例会

2005年08月27日 土曜日



8月27日(土)青山海岸にて8月例会「サンドクラフトinにいがた」～未来を担う子どもたちのために～を秋田県八竜町砂像連盟の方々に講師としてお招きし行われました。本例会は、サンドクラフト(砂像)製作の体験を通じて、子どもたちには感性を磨き想像力を育む一助とし、メンバーには自分達が将来の担い手である子どもたちに何ができるか、何をすべきかを発見していくすばらしいきっかけとなったと思います。初めて試みた野外における例会で皆、汗だくになり、真っ黒に焼けながらも、子どもたちと一緒に砂像づくりに夢中な姿が印象的でした。設営して頂いた次世代育成委員会の皆様、本当に大変お疲れさまでした。事業大成功を収めた時のメンバーの涙は感動的でした。

地域主権協働委員会第3回協働の場勉強会

2005年09月07日 水曜日



9月7日(水)新潟商工会議所中央会館51号室にて、地域主権協働委員会第3回「協働の場勉強会」がNPO等の参画団体、委員会メンバーを含め25名の参加にて開催されました。藤田委員長より、前回までの勉強会内容の地域主権社会形成の為に有効なマニフェストの本質、全国的なローカルマニフェストの推進を踏まえ、今回はローカルマニフェストをどう読み理解し、ローカルマニフェストをもっと身近なものにして頂きたいとの趣旨にて始まり、マニフェストの作成例と過去に市長選挙時に実際配布されたマニフェストの事例をもとに新潟大学助教授 田村 秀先生より分かりやすく解説を頂きました。最後の質疑応答では参画団体の方々より活発な質問が多々出され、開催趣旨が充分理解された勉強会になりました。

地域主権協働委員会の皆様大変お疲れ様でした。

第2回社会事業プラン相談会

2005年09月09日 金曜日



9月9日(金)第2回社会事業プラン相談会がイタリア軒にて行われました。各委員会、第1回の事業内容からより一段と充実した社会事業プランに仕上がりが、仮説で留まっていた内容が事実検証まで確立され、各委員会の社会事業プランの志がすべて形となってきた相談会となりました。山上コーディネーターからは、各委員会、さらに社会事業プランとしての精度上げる為、残り1ヶ月の仕上げまでの課題を明確にアドバイス頂き、完成までの進むべき方向が明確になったと思います。私たちメンバーが普段、日常の中で、当たり前となって、見過ごして気づいていなかった部分、ひとつの課題として目的を共有することにより、最初は起業しようとしても想いだけで留まっていたものが、ようやくここまで現実味をおびた社会事業プランとなりました。各委員会の皆様、最後の最後まで、やり残すことなく頑張ってください。そして長谷川副議長をはじめとする社会起業家推進会議の皆様、長時間にわたり大変お疲れさまでした。そして残り1ヶ月ですがサポートの方、また宜しくお願い致します。

